



2020年10月13日より、SEK マークに紫外線遮蔽加工マークが追加されました。

紫外線は長時間浴び続けることで日焼けや皮膚ガンなど、人体に様々な影響を及ぼす可能性があります。そのため、UV カット加工製品が、どの程度 UV をカットすることが出来ているのかを評価する試験が紫外線（UV）遮蔽率試験です。

試験実施の際は、認定機関である当センターにご相談ください。

◎試験方法

JIS L 1925 繊維製品の紫外線遮蔽評価方法

分光光度計を用い、波長 290~400nm の紫外線に対する透過率を測定し、そこから紫外線遮蔽率を算出します。

◎基準値

評価方法	紫外線遮蔽率 (%)	紫外線防護係数・UPF
概要	紫外線を繊維製品に照射し、透過した光を測定することで、どの程度遮蔽することができるのかを評価する方法 紫外線遮蔽率 (%) $= 100 - \text{紫外線透過率} (\%)$	人間が直接素肌に紫外線を浴びている状態に対し、衣服を着用した時、どの程度日焼けを防ぐことが出来るのかを評価する方法
	紫外線遮蔽率の値が高いほど、UV カット効果が高いと評価する	UPF の値が高いほど、日焼け防止効果が高いと評価する
評価基準	A	98%以上
	B	90%以上
		UPF50+
		UPF15 以上

その他、試験に関することについて是非ご相談ください！！

